

五酸化バナジウム・V₂O₅

保護具	中毒が発生した時の応急措置	取扱上の注意事項	生ずるおそれのある疾患の種類及び症状
<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切な呼吸器保護具（防じんマスク）、適切な保護手袋（化学防護手袋）、適切な眼の保護具（側板付き保護眼鏡、ゴーグル型、全面保護眼鏡）、適切な保護衣（長袖作業衣）を着用すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込んだ場合…直ちに医師に連絡すること。特別な処置が必要である。口をすすぐこと。 ○ 吸入した場合…空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。特別な処置が緊急に必要なこと。医師に連絡すること。 ○ 皮膚に付着した場合…皮膚を速やかに洗浄すること。医師の手当、診断を受けること。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 ○ 眼に入った場合…水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 取り扱いの場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。 ○ 作業場では全体換気を行う。 ○ 設備は可能であれば密閉系とし局所排気装置を用いる。 ○ 使用前に取扱説明書を読み解すること。 ○ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 ○ 粉じん・煙／ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。 ○ 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 ○ 取り扱い後にはよく手を洗うこと。 ○ この製品の使用時には飲食、喫煙は禁止。 ○ 環境に放出しないこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 飲み込むと有毒（灼熱感、腹痛、頭痛、下痢、吐き気、嘔吐胃痙攣） ○ 吸入すると生命に危険（咽喉痛、咳、灼熱感、息切れ、息苦しき、喘鳴） ○ 重篤な眼の損傷（痛み、発赤、結膜炎） ○ 皮膚に触れた場合（発赤、灼熱感、痛み） ○ 遺伝性疾患のおそれの疑い ○ 発がんのおそれ ○ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い ○ 呼吸器、肝臓、腎臓の障害 ○ 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害 ○ 水生生物に毒性 ○ 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性